

ハンセン病講演会 感想記入用紙

ハンセン病という病気の名前やハンセン病を患った人は

隔離政策が取りれていたことは知っていましたが、ここまで惨いもの

とは思いませんでした。せくなってもなお、故郷に帰れない悲しみ

は想像を超えるもので、たに違いありません。

この公演で、人権の大切さや今幸せに生きることができると

実感しました。このことも忘れずに生活していきたいと思

ご講演ありがとうございました。

2年 ■ 組 氏名 ■

ハンセン病講演会 感想記入用紙

ハンセン病は知っていたけど、それによる影響は全く知らなかった。とても

勉強になった。今の時代と重ね合わせてよく考えてみよう

と思った。昔のことを考えると、今は比較的平和な世の中なのかな

と思った。誰だって家族と別れるのは悲しいのに、それを強制

させるなんてひどいと思った。二度とこんなことが起こらないで

ほしいと思った。

2年 ■ 組 氏名 ■

ハンセン病講演会 感想記入用紙

私は今日に至るまで、ハンセン病について
少し名前にはきき覚えがあるくらいしか知り
ませんでした。ですが、今日のハンセン病講
演会で、ハンセン病にかかっ、てしま、た方々
そのご家族が一生涯にかけて悲痛な思いを
さめていたことを知り、あ、こ胸が苦しくなりま
した。今日の講演で学んだことは

2年 ■■■ 組 氏名 ■■■

と、今後の人生で生かしていけたらなと思います。

ハンセン病講演会 感想記入用紙

時々ニュースなどでハンセン病の名を聞く時、いつも何なのかわか
っていませんでした。ですが今回の講演会を終え自分が情けないと思
いました。歩むべきだった未来をたった一つの病で周りの人の差別で、
国の失敗でつぶされる気持ちには私には想像もできません。物事の問
題の裏にはたれかががせいにあった過去、現在がありそれらを知ら
ず、それが私達の人生において重要なことなのだと思います。

2年 ■■■ 組 氏名 ■■■

ハンセン病講演会 感想記入用紙

今回のハンセン病講演会では自分がまだあまり良く
矢明なかつた「ハンセン病」について深く学ぶことがで
きました。その中でも一番心に残っているのは、養生所内
での真理子ちゃんの実例で、無理やり赤ん坊の命
を奪ったことです。このように過去にあったことが現在に
も残っているとしり、今の自分にできることは、今回の講
演会で学んで身に付けた知識

2年 ■ 組 氏名 ■

女 宗 11 品 大 修 両 親 母 兄 弟 友 達 に 現 状 を 伝 え 正 しい

ハンセン病講演会 感想記入用紙

講演会をきく前は、ハンセン病のことを何も知らなかつたし
名前すらきいたことがなかつたけど、講演会をきいて、日本には
こんなひどい差別があるんだなと思いました。私は、桜井さんが、
娘の真理子さんを、一生けんめい、一秒でも生きのびさせようとした
話が心に残りました。このような差別はせつたいにいけない、とあかっている
けど、黒がみ小学校事件のときみたいに、いざ自分のことになったら
口は出さないかもしれないけど、

2年 ■ 組 氏名 ■

「入学させるのは、いやだな…」と思うかもしれない、と思ったので

ハンセン病講演会 感想記入用紙

今日の講演会で初めてハンセン病を知りました。多くの人が今も苦しんでいるのに今まで何も知らず、何もできなかったことが悔しいと感じました。人々の感情が正しい知識を無視して偏見を持ち、差別をしてきたことが印象に残りました。今日学んだことを家族や友達に話し、自分のできる最大のことをしたいと強く思いました。2年 [] 組 氏名 []

ハンセン病講演会 感想記入用紙

ハンセン病についての講演会をお忙しい中していただき、ありがとうございます。私は、ハンセン病という名前には知っていましたが、どのような病気かという事は知らなかったのが、今日知ることができ嬉しかったです。ハンセン病による差別などの人権問題が起きていると聞いて、コロナによる差別についてもいる部分があると思いました。今回の講演会を通して、どんな状況でも一人一人の人権を尊重する大切さを改めて感じ、日々の生活に生かしていきたいです。2年 [] 組 氏名 []

ハンセン病講演会 感想記入用紙

ハンセン病には過酷な生活が隠されていることがわかりました。間違った考えであるらい予防法にFって苦しむ人かたに可人いるだろうなと思ひました。またハンセン病で扱け出せひい人はいらひ、ひに近づけるように私たちにできることをしたいひひひ。人の人生をゆがませないこと、それこそが人权を尊重することだと思ひました。

2年 [] 組 氏名 []

ハンセン病講演会 感想記入用紙

ぼくは講演会の前まで、ハンセン病の存在を全く知りませんでした。ですが講演を聞いて、日本や世界にはこの病気でとても苦しんでいる人がいて、差別されてしまっていたことがわかりました。同じ人間なのですが、病気が治ってもなお差別されてしまうのは糸色村にいけないと思ひ、国がまちがった政策をしていたのもいけないと思ひました。この講演会で学んだことをいかして、いじめや差別をゆるさない社会をつくりたいと思ひました。

2年 [] 組 氏名 []

ハンセン病講演会 感想記入用紙

今日は、ハンセン病の講演をして下さりありがとうございました。講演前は、ハンセン病がどういうものかわからなく、ただの感染症だと思っていきました。ですが、講演では、ハンセン病の症状や、差別など信じられないような現実を真のありのままにしました。昔も今もハンセン病が苦しんでいる人がいると知って驚きました。これを他人事ととらえるのではなく、今、苦しんでいる人たちを少しでも救えるようにこの講演会で得た情報を受けついでいきたいと思います。

2年 ■■■ 組 氏名 ■■■

ハンセン病講演会 感想記入用紙

ハンセン病は、何の病気じゃあ何と何と何と 改めて、何と何と 改めて。でも、ハンセン病は、自分にあって、身近かたは、なく、差別と結びつけることはなかった。今回の講演で、ハンセン病や差別について、しっかり考えられたので良かった。国の誤った情報で、苦しむ人がいたことも知ったので、自分も耳や目にしたものは、本当に正しいのかを考えた。最後の問いかけは、おっと、いじ、とどめおつと思いました。ありがとうございました。2年 ■■■ 組 氏名 ■■■

ハンセン病講演会 感想記入用紙

ハンセン病は「らい菌」に感染することで起こる病

気で、体の一部が変形するといった後遺症が残ること

を知った。ハンセン病にかかった人々が差別され、偏見

を持たれたのは、国のまろがり、不考えや対策によらずであ

ることを学んだ。人権を大切にしなければいけないのは

「人生の可能性をうばい、その人の人生をやめてしまうから」

ということを頭に入れて生活して、2年 組 氏名

いこうと思います。

ハンセン病講演会 感想記入用紙

今日、私が心に残ったことは2つあります。

1つ目は、ハンセン病の国の政策についてです。

ずっとかくりされ差別されていても、かいいえうた"と
思ったし、病院なのにお墓があつてびっくりしました。

2つ目は、ハンセン病になつてもあきらめないで、絵を描い

たりしていたことです。希望を持って生きていることが可"と感い

ました。今日は講演をしていただき年 組 氏名

ありがとうございました。

ハンセン病講演会 感想記入用紙

私は、中絶をさせられてしまった方と、その
たんぽさんの話が深く心にささりました。

赤ちゃんを産むこと、育てることは絶対に
守るべき権利であり、まりこさんにも
幸せに生きていく権利があったと思っ
ます。今日話していただいたことを忘れず
考えていきたいです。

2年 ■■■ 組 氏名 ■■■

ハンセン病講演会 感想記入用紙

ハンセン病に関わる差別があったことは知ってしまっ
たが、ここまで詳しく話をきくのは初めてでした。特に患者
の桜井さんの話が印象的で、怖い病気というわけでもない
のにも関わらず、差別によってここまで人生を歪められて
しまうと思うと本当に悲しい気持ちでいっぱいになりました。
差別の原因になった法律が、平成に入っても続いていたのも
衝撃的でした。

2年 ■■■ 組 氏名 ■■■

ハンセン病講演会 感想記入用紙

今日のハンセン病講演会を聞いて私は、初めてハンセ

ン病のこと、ハンセン病による差別を受け、療養所

で隔離されていたことを知った。その中で特に

心に残ったのは、親が「ハンセン病という病」で「その

子どもまでが差別され、学校にかまえていない」ということ。

この話は自分が「中学生」というのもあり、自分に向けて考える

ことができた。このようなことをくり返す2年 組 氏名

さな、自分「自分」こととしてとらえて差別をくり返さないように